

故澤田 紀歳氏に旭日単光章

故澤田紀歳氏（蒲野沢）が旭日単光章を受章され、2月25日、越善靖夫村長よりご息女様の澤田たまみ様に勲記及び勲章が伝達されました。

故人は、村議会議員として村の産業経済の発展、教育文化の向上に寄与され、地方自治の振興発展へ大きく貢献されたことが認められ、旭日単光章が授与されました。

故人のご功績に対し深く敬意を表しますと共に、ご尽力に改めて感謝申し上げます。



旭日単光章の受章を受取るご息女様のたまみ様（中央）

温かい貴重なご寄附をいただきました

～新型コロナウイルス感染症対策のために～



アルコール除菌液を寄附する和田オフィス長（左）と似内淳子様（右）

○第一生命保険株式会社
青森支社下北営業オフィス
（オフィス長 和田好史）様
アルコール除菌液（500ml） 100個
2月10日、和田オフィス長が村教育委員会を訪れ、東通中学校、東通小学校、こども園ひがしどおりに対し、子供たちの感染症予防対策に役立ててほしいと、アルコール除菌液を寄附しました。

子どもたちの環境・エネルギー教育のために図書寄贈



電気記念日

1878年3月25日に、東京の工部大学校で開催された、電信中央局開局の祝賀会において、日本で電灯が公の場で始めて点灯されました。これを記念するため、1927年に開催された日本電気協会の総会において3月25日が「電気記念日」と定められました。

3月1日、東北電力(株)東通原子力発電所（青木宏昭所長 写真右）から、東通小・中学校を対象に環境・エネルギー関係図書が寄贈されました。
同社はこれまで、3月25日の「電気記念日」や、10月26日の「原子力の日」にちなみ、図書や実験器具などの環境やエネルギーに関する多くの副教材を寄贈しています。45回目となった今回は、エネルギー・環境関係図書計50点を寄贈いただきました。
今回の図書を含め、これまで寄贈いただきました図書・教育副教材は、当村の次世代を担う子どもたちが環境やエネルギーについて学び、健全な心身をばぐむために活用させていただきます。